

成果の説明書

(氏名) 高橋美佐	(学部) 地域政策学部
1 重要事項 (研究) <ul style="list-style-type: none">標本調査における標本抽出法と母集団分布の特性に関する研究 統計調査や観測に伴う標本データの収集では、データを無作為抽出することにより抽出誤差の程度を理論的に評価でき、またカテゴリー層などデータの属性情報をうまく利用することにより抽出誤差を小さくすることができる。その一方で、時系列データなど無作為抽出が現実的でない場合もある。シミュレーション実験や一般用公的ミクロデータ等を用いて、現実的な母集団分布の状況下における各種標本抽出法の有効性の検証をおこなった。 (教育) <ul style="list-style-type: none">3年次演習のゼミナールにおいて、テキストによる理論の学習からシミュレーション実験を利用して現実的環境下での課題解決の実践につなげるラーニングプログラムを実施し、実践課題用の教材とカリキュラム設計の充実を図った。 (社会貢献) <ul style="list-style-type: none">「順番の数理」サイエンスカフェ in 太田, 2019年11月6日	
2 その他の事項 <ul style="list-style-type: none">教員免許更新講習 A-4科目担当 2019年8月7日	
3 次年度以降の計画・抱負 (研究) <ul style="list-style-type: none">標本調査の標本抽出法に関する研究をまとめる (教育) <ul style="list-style-type: none">データサイエンス教育の最近の潮流を意識して、学部講義科目「データ分析」の内容の更新と充実をはかりたい。	